

第十一卷

第五號

物理化学の進歩

編輯主幹 理學博士 堀 場 信 吉

目 次

原 報(歐文)

- ニツケルによるエチレンの水素添加の動力學 外 山 修...353
 アルカリ溶液に於ける酸化銅電極のベツクレル效果に就て 速 水 永 夫...366

紹 介

- ガス分子による電子廻折に就て 石 川 義 興...389
 表面に於けるパラ-オルト水素轉移反應 仲 田 幸 男...401
 鐵混合融媒に關する二三の研究 瀨 谷 克 己...411
 超高壓下に於ける有機溶液反應 渡 邊 禎 三...418

抄 録

45. ND_3 の光分解(434). 46. 反應速度と溶媒和作用(434). 47. 溶液内光化學反應の初期過程(435).
 48. 結晶面と蒸氣分子との相互作用(435). 49. 銅による水素の解離吸着とその動力學(436). 50. 吸着
 による石墨の表面構造の研究(437). 51. メナル及びエチル自由基の電離(437).

日本物理化学研究會刊行

京都帝國大學理學部物理化学研究室内

日本物理化学研究会役員 (順序不同)

| | | | | |
|--------|-------|-------|-------|--------|
| 會長 | 松井元興 | | | |
| 顧問 | 櫻井鏡二 | 藤井榮三郎 | 上田宗重 | |
| 商議員 | 安達十九 | 荒勝文策 | 千谷利三 | 花鳥孝一 |
| (ABC順) | 波多野貞夫 | 堀場信吉 | 堀内壽郎 | 市川巖治 |
| | 飯盛里安 | 城野和三郎 | 片山正夫 | 菊地正士 |
| | 木村正路 | 喜多源逸 | 松野吉松 | 仁田勇 |
| | 大幸男吉 | 鮫島實三郎 | 佐々木申二 | 四手井次太郎 |
| | 田丸節郎 | 富永齊 | 山家信次 | |
| 理事長 | 濱田耕作 | | | |
| 常務理事 | 堀場信吉 | | | |
| 理事 | 大幸男吉 | 片山正夫 | 喜多源逸 | 仁田勇 |
| 監事 | 中村恒三郎 | 入江巖 | 窪川眞男 | |
| 主事 | 守谷健一 | | | |

「物理化学の進歩」編輯役員

| | | | |
|------|------|------|-------|
| 編輯主幹 | 堀場信吉 | | |
| 編輯幹事 | 窪川眞男 | | |
| 編輯委員 | 李泰圭 | 後藤康平 | 萩原篤太郎 |
| | 田村幹雄 | 久米泰三 | 外山修 |



日本物理化学研究会 贊助會員 (昭和十二年十月現在, ABC順)

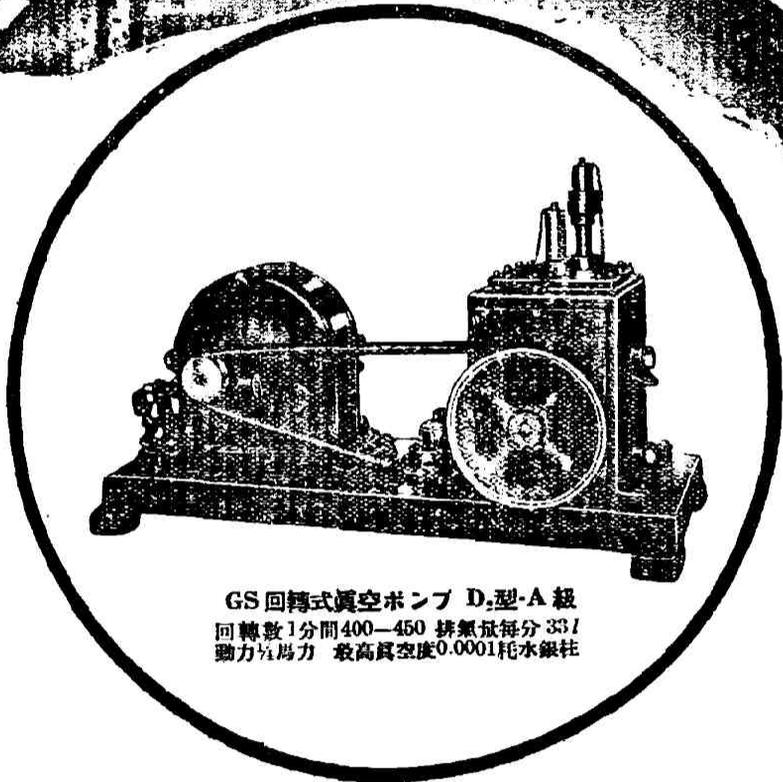
個人贊助會員

| | | | |
|---------|--------|--------|-------|
| 江副孫右衛門殿 | 浦田政次郎殿 | 龜田利吉郎殿 | 木俣泰清殿 |
| 金糸洙殿 | 清水侍郎殿 | 鈴木市之助殿 | 瀧野孫二殿 |
| 津田三郎殿 | 上島五一郎殿 | 山本信夫殿 | |

團體贊助會員

| | | |
|-----------------|---------------|--------------|
| 旭ベンベルグ絹絲株式會社殿 | 朝鮮窒素肥料株式會社殿 | 第一工業製藥株式會社殿 |
| 大日本塗料株式會社殿 | 古河電氣工業株式會社殿 | イソライト工業株式會社殿 |
| 川西機械製作所殿 | 川崎造船所殿 | 國産工業株式會社殿 |
| コロイド製藥株式會社殿 | 九州曹達株式會社殿 | 滿洲電業株式會社殿 |
| 南滿洲鐵道株式會社殿 | 三菱電機株式會社殿 | 日本板硝子株式會社殿 |
| 日本化學工業株式會社殿 | 日本光學工業株式會社殿 | 日本香料藥品株式會社 |
| 日本クロス工業株式會社殿 | 日本石油株式會社殿 | 日本製鍊株式會社殿 |
| 日本染料製造株式會社殿 | 日本曹達株式會社殿 | 岡田電氣商會殿 |
| オリエンタル寫眞工業株式會社殿 | 大阪窯業セメント株式會社殿 | ラサ工業株式會社殿 |
| 堺化學工業株式會社殿 | 島津製作所殿 | 新興化學研究所殿 |
| 鹽野香料株式會社殿 | 白石工業株式會社殿 | 住友電線製造所殿 |
| 高砂香料株式會社殿 | 東邦瓦斯株式會社殿 | 東海電極製造株式會社殿 |
| 東京電氣株式會社殿 | わかもと本舖殿 | |

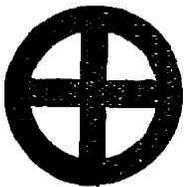
島津真空ポンプ



弊社は多年各種真空ポンプの製作に従事し、今回 GS 回轉式真空ポンプ D₂ 型-A 級を完成致しました、本ポンプの内部は單式真空ポンプを二段に作用せしめて複式とし高真空度を得るやうにしたもので最近各方面に盛んに使用されてをります。何卒御採用の上高評を御願申上げます。

GS 回轉式真空ポンプ D₂ 型-A 級
回轉數1分間400—450 排氣量毎分 33 l
動力5馬力 最高真空度0.0001托水銀柱

各種真空ポンプに関する詳細なる型録御申越次第進呈致します



株式會社 島津製作所科學器械部

本店 京都市中京區河原町二條南
營業所 東京・福岡・大阪・神戸・大連
奉天・新京・京城・臺北・名古屋

THE REVIEW OF PHYSICAL CHEMISTRY OF JAPAN

Edited by Prof. S. Horiba, Kyôto Imperial University

Vol. XI, No. 5

October, 1937

Contents

Originals

| | |
|---|-----|
| Osamu Toyama: The Kinetics of the Catalytic Hydrogenation of Ethylene with Nickel. [I]..... | 353 |
| Nagao Hayami: On the Becquerel Effect of Copper Oxide Electrode in Alkali Solution. | 366 |

Reviews

| | |
|---|-----|
| Yosioki Isikawa: Electron Diffraction by Gas Molecules. | 389 |
| Satio Nakata: Para-Hydrogen Conversion on Surfaces. | 401 |
| Katumi Seya: Some Studies on Promoted Iron Catalysts. | 411 |
| Teizô Watanabe: Reactions of Organic Substances in Solutions under High Pressures. | 418 |

| | |
|--------------|-----|
| Abstracts .. | 430 |
|--------------|-----|

Published by

The Physico-Chemical Society of Japan

賛助會員各位

謹啓 時下愈々御清穰大賀の至りに奉存候
 陳者先般日本物理化學界全般の絶大なる御支持の下に設立
 仕候日本物理化學研究會の儀に關し甚だ勝手がましき御贊
 助方御願申上候處下記の如く各方面より多數の御後援を賜
 り感銘の極に有之候
 先は右御禮迄如斯御座候 敬具

昭和十二年十月

日本物理化學研究會

事業資金寄附者芳名

(1,000圓以上, 申込順)

昭和十二年十月末現在

| | |
|-------------|-----------------|
| 金 30,000 圓也 | 藤井榮三郎殿 |
| 金 14,000 圓也 | 堀場信吉殿 |
| 金 1,000 圓也 | 上島五一郎殿 |
| 金 1,000 圓也 | 日本製鍊株式會社殿 |
| 金 1,000 圓也 | 日本香料藥品株式會社殿 |
| 金 1,000 圓也 | 第一工業製藥株式會社殿 |
| 金 2,000 圓也 | 日本クロス工業株式會社殿 |
| 金 1,000 圓也 | 大日本塗料株式會社殿 |
| 金 1,000 圓也 | 堺化學工業株式會社殿 |
| 金 1,000 圓也 | 白石工業株式會社殿 |
| 金 2,000 圓也 | 龜田利吉郎殿 |
| 金 1,000 圓也 | 木俣泰清殿 |
| 金 1,000 圓也 | 蒲田政治郎殿 |
| 金 1,000 圓也 | 東京電氣株式會社殿 |
| 金 1,000 圓也 | 津田三郎殿 |
| 金 1,000 圓也 | 瀧野孫二殿 |
| 金 1,000 圓也 | 金季洙殿 |
| 金 1,000 圓也 | わかもと本舗殿 |
| 金 1,000 圓也 | 川西機械製作所殿 |
| 金 1,000 圓也 | 南滿洲鐵道株式會社殿 |
| 金 1,000 圓也 | 旭ベンベルグ絹絲株式會社殿 |
| 金 12,500 圓也 | 藤井榮三郎殿(藤井獎學賞基金) |

小計 金 77,500 圓也

| | |
|------|------------|
| 名譽會員 | 10,000 圓以上 |
| 賛助會員 | 1,000 圓以上 |

「物理化学の進歩」購読會員規定假案

- 第一條 日本物理化学研究会ノ機關誌タル本誌ノ直接購讀者ヲ購読會員トス
- 第二條 本誌ハ隔月(偶數月末日)發行トシ下記内容ヲ有ス
 (一) 原報又ハ論說 (二) 紹介又ハ講義 (三) 抄録
- 第三條 會費ハ年參圓トシ前納スルモノトス. 途中申込者ハ申込ノ月ヨリ之ヲ納入スルモノトス
- 第四條 終身購読會費ハ金五拾圓トシ既納ノ會費ヲ包含セス
- 第五條 既納ノ會費ハ如何ナル理由アルモ之ヲ返却セス
 他ニ別冊トシテ物理化学文献集(新着外國雜誌ヨリ拔萃ス)ヲ毎月發行シ會費(年一圓)ニテ會員ニノミ頒布ス

本會ハ又吾國物理化学海外紹介ノ目的ヲ以テ別ニ年三回歐文號ヲ編纂シ本誌所載「原報」及ビ「吾國ニ於ケル物理化学研究ノ抄録」ヲ掲載ス(會費年二圓)

△ 會員希望者ハ氏名, 雜誌送附先ヲ明記シ本會振替口座ヘ會費ヲ拂込マレタシ

購読會員會費領收 (昭和十二年度分)

(自八月一日……至九月三十日)

| | | | | |
|-----------------|-----------|-----------|-------------|---------|
| 菅 孝 男 | 矢 田 武 雄 | 滿洲化学工業 | 廣 田 元 太 郎 | 佐 野 中 吉 |
| 長 谷 川 德 藏 | 神 保 榮 男 | 馬 淵 治 | 遠 藤 康 夫 | 池 田 惣 次 |
| 早 川 安 | 柿 原 光 信 | 佐 藤 彰 一 | 三 宅 守 治 | 三 井 啓 策 |
| 旭 電 工 梁 | 日 本 稔 嗣 | 淺 岡 忠 知 | 小 山 旗 之 助 | 木 城 孝 治 |
| 金 子 茂 | 谷 口 政 勝 | 有 山 恭 藏 | 島 村 修 | 梅 川 魁 |
| 嶺 正 男 | | | | |
| (映 文 號) | | | | |
| 伊 藤 武 男 | | | | |
| (文 献 集 購 読 料 金) | | | | |
| 東 村 長 造 | 早 川 安 | 大 中 都 四 郎 | 關 厚 二 | 山 口 克 彦 |
| 宿 永 齊 | 佐 藤 彰 一 | 渡 邊 貞 良 | 日 本 稔 嗣 | 近 藤 幸 雄 |
| 吉 永 弘 | 長 岡 半 太 郎 | 有 井 癸 己 雄 | 伊 藤 知 行 | 谷 口 德 治 |
| 渡 邊 恭 三 | 佐 藤 一 雄 | 井 手 一 郎 | 春 日 井 佐 太 郎 | 友 成 忠 雄 |
| 西 畑 榮 三 郎 | 岸 本 專 治 | 藤 本 邦 夫 | 河 瀬 敬 收 | 川 村 實 弘 |
| 武 藏 高 枝 | 板 倉 武 雄 | 立 入 明 | 歸 山 亮 九 | 岡 村 謙 次 |
| 菅 孝 男 | 嶺 正 男 | 中 川 小 喜 知 | 石 倉 又 吉 | |
| 平 島 達 司 | 中 野 眞 | 重 富 靜 藏 | | |

◇ 御入會を勧む ◇

内容見本
送呈

財団法人 日本化学研究会編 主幹 理学博士 眞島利行

日本化学総覽

第2集 第11卷 第1號 昭和12年1月發行 (月刊)

本邦最新の化学的研究の文献

一般化学・物理化学・無機化学

有機化学・生化学・農化・應用化学其他に関する

報告及抄録は **日本化学総覽** に就て見よ

會費 (1ヶ年分) (2回に分納し得)

甲種 (索引及表紙配布) 金9圓54錢 [各化学會員及學生 金7圓80錢]

乙種 (索引を配布す) 金8圓74錢 [各化学會員及學生 金7圓20錢]

入會御希望の方は會費1ヶ年分又は半ヶ年分を御送り
下されば手續一切完了致します。

最新刊

日本化学総覽 第一集第六卷

四六倍版 050頁 定價 12.50 送料 0.45

本書は日本學術振興會其他多數愛國の士の後援により出版せり。大正11—13年間の一般化学的理論の外、藥學、醫、農、工業廣汎に至る本邦化学者の眞摯なる研究報告及特許等の抄録を集載し精細なる索引を附せり。本書により正しく自國の現實力を確知し他日に備へて遺漏なからん事を。

財団法人 日本化学研究会 仙臺市米ヶ袋上丁十番地 振替貯金口座仙臺8158

日本化学會

(明治十一年四月東京化学會トシテ創立)

日本化学會誌

月刊一冊金壹圓・一箇年前金拾貳圓(郵税共)

BULLETIN OF THE CHEMICAL SOCIETY OF JAPAN.

月刊一冊金五拾錢・一箇年前金六圓(郵税共)

購讀希望の向は邦文會誌の方は

東京市神田區表神保町三 東 京 堂
同 京橋區横町三丁目三 北 隆 館

に申込まれたし。

日本化学會規則摘要

- 第二條 本會は化学の進歩及び普及を圖るを以て目的とす
- 第四條 會員は化学に密接なる關係を有する個人又は團體たるへし (以下略)
- 細則第二條 會員は下の資格の一を備ふへし
 - 一 化学若くは化学に密接の關係ある學科を修め又は有益なる研究論文を公にしたること
 - 一 化学上顯著の成績を擧げ若くは化学工場に在りて責任ある位置に立ちたること
 - 一 化学に密接なる關係を有する法人又はこれに相當する團體たること
- 第六條 入會を望む者は會員二名の紹介を以て學歷等を記入したる申込書を會長に差出すへし、其の可否は常議會に於て之を決す
- 第十五條 常會は會務報告及學術講演等の爲め四八兩月を除き毎月之を開く (以下略)
- 第十七條 年會は (中略) 毎年四月之を開く (以下略)
- 第二十二條 本會は毎月一回日本化学會誌を發行す、日本化学會誌は之を邦文及歐文の二種に分つ
 - 細則第二十六條 會誌には報文、綜説、抄録、雜録、記事等の欄を設く但し歐文會誌は報文を主とす
- 第二十三條 會誌は會員に配布し且學術普及の目的を以て之を發賣す
- 第二十四條 會費は一箇年金拾圓とす
- 第二十六條 會費は入會認可の月より納むへし
 - 細則第三十三條 會費は毎年四月及ひ十月の二期に於て半年分宛 (四月より九月までの分を四月に、十月より翌年三月までの分を十月に) 徴集す (以下略)
 - 細則第三十四條 入會者の會費は實際月割を以て該期分を徴集す

入會希望者にして紹介者なきときは學業履歴及び現職を特に詳記して事務所へ申込まるべし

纖維文獻集

京都帝國大學 日本化學纖維研究所 櫻田一郎氏 編輯
大阪帝大理學部 纖維科學研究所 吳祐吉氏

纖維關係の外國重要文獻を出来るだけ忠實丁寧に譯述解説して一般纖維研究好學家に御願ちしたいと思ひます

文獻は新舊を問はず纖維の研究に對し重要なものを撰定して歴史的なものも又嶄新なものも之を網羅して行く考へであります。

即ち Herzog, Sponsler Dore, Meyer Mark, Hess Trogus, Katz, Andress, Freudenberg, Staudinger Astbury 等の纖維科學に關する基礎的な重要論文は勿論 Ost一派の醋酸纖維素に關する研究 Heuser, Rassow, Lieser 等のヴィスコースに關する研究其の他化學纖維に關する各方面の重要文獻を集録する豫定であります。(發行主意及内容見本贈呈)

毎月一回二十日發行 菊版約 60 頁 定價 一冊 60 錢 (送料 2 錢)

但し一年分前金 6 圓也(送料共)尙一年前金拂込御注文の方へは綴込表紙を送呈す

發行所 纖維文獻刊行會

大阪市西區京町堀通一丁目 會社紡織雜誌社內

電話 土佐堀 240・468番 編輯七座 大阪 111711番

月刊 自然科学雑誌

科學

編輯

安藤廣太郎 岡田武松 柴田桂太 大河内正敏 小泉 丹
柴田雄次 橋田邦彦 坪井誠太郎 主任石原純

10 月 増 刊 號 内 容

特輯 自然科学最近の進歩概観

論 述

彌永昌吉：位相幾何學に就て——歴史的解説——

菊池正士：原子核の問題について

津原義之：最近進歩したビタミンDの化學

岡 徹：遺傳子の本質

井原俊男：人體の電氣抵抗

氣象學1936年の進歩

概説(藤原吹平)、大氣の熱力學(荒川秀俊)、大氣輻射(北岡龍海)、コロイド氣象學(高橋義彦)、最近の氣象器械(倉石六郎)、氣象現象としての亂渦問題(櫻庭信一)、最近に於ける農業氣象學の研究傾向に就て(大後美保)

科學雜纂

1936年に物故せる科學者(續)

科學時事

[本號に限り定價30錢(1.5錢)]

11 月 號 内 容 梗 概

卷 頭

事變・戦争・戦後

寄 書

琉球石灰岩中に見られる石灰藻類(石島 涉)、量子力學に於けるエルゴード定理のv. Neumannの證明に就て(伏見康治)、“潮目”に就て(古賀豊城)、表面に於ける擴張についての實驗(有山恭藏)、ホウネンエビ滿洲國に分布す(追補)(木場一夫)、日本の深い湖沼の夏季深層水温(吉村信吉)、陽子中性子場の量子化とそれらの磁氣能率に就て(武谷三男)、湯川氏の理論に於ける同種重粒子の交互作用に就て(坂田昌一)、集合概念の確立に関する研究、第3報數學の無矛盾條件(進藤益男)集合概念の確立に関する研究、第1報 Russellの逆理及び集合の整列問題(進藤益男)

抜 萃

Loyd Rutherford: 質量3の水素及びヘリウム同位體の探究

論 述

江上不二夫：分別限外濾過とその生化學への應用

内田恵太郎：魚類の浮游幼期に見られる浮泛機構に就て

武 井 武：人造偏光板に對する二、三の實驗

學界展望

小平吉男：1936年の大氣大循環の理論的發展

渡邊 謙：蛋白質人工纖維の製造に就て

科學雜纂

内山孝一：江戸時代の生機學 (VI)

研究室概観

上海自然科學研究所

新刊書—研究抄録—科學時事—學會及個人消息

發行所 東 京 市 神 田 區 岩 波 書 店
一ツ橋二ノ三

定價 50 錢 (送料 2 錢)

半年分 ¥3.00, 一年分 ¥5.00 (増刊號, 送料共)

電話九段(33) 4187(4)

振替口座東京 26240

主筆 工学博士 喜多 源 逸

一册 40 銭
(送料3銭)

月刊 化学 評論

前金 一年4回
(送料共)

第 3 卷 第 9 號

- [90] 結晶水を含む糖維素即ち水糖維素に就て.....理 學 士 瀧 野 桂 六
- [91] ガソリン合成用瓦斯より有機硫黄化合物の除去に就て...工 學 士 舟 阪 渡
- [92] タンニン材に関する研究(Ⅱ)五倍子タンニンに就て.....工 學 士 上 田 嘉 助
- [93] Vitamin-A の合成工 學 博 士 木 村 和 三 郎
- [94] 有機化学に於ける微量合成法.....田 村 勁 二

第 3 卷 第 10 號

- [95] 染料の光に対する堅牢度に就て.....工 學 士 新 宮 春 男
- [96] 有機觸媒.....工 學 博 士 櫻 田 一 郎
- [97] タンニン材に関する研究(Ⅲ)カテキンに就て.....工 學 士 上 田 嘉 助
- [98] タカアミラーゼ知見.....工 學 博 士 北 野 登 志 雄

化 學 評 論 社

編 輯 所

京 都 市 吉 田 京 都 帝 國 大 學
工 業 化 學 教 室 喜 多 研 究 室
電 話 上 九 八 〇 番 (學 内 十 九 番)

發 行 所

大 阪 市 西 區 京 町 堀 通 一 丁 目
電 話 土 佐 堀 二 四 〇 ・ 四 六 八 番
振 替 口 座 大 阪 一 七 六 一 三 番

井筒印(國産)
エ・メルク社
シエーリング社
カールバム社
テオドル・
シユールト社
最高級分析用藥品
純良化學用藥品
グリユブレ社
純良顯微鏡用色素

〔カタログ御申越次第進呈〕

化 學 藥 品

製 造 並 =
直 輸 出 入

京 都 市 二 條 通 烏 丸 西 入

株 式 會 社 半 井 萬 紹 商 店

電 話 上 ③ 五 〇 六 四 番
一 二 五 四 番
振 替 口 座 京 都 二 八 一 四 番
大 阪 五 五 九 〇 番
受 電 略 號 キ ヨ ト ・ ク ス リ

多年の経験と最新設備の
完備せる印刷所を御利用下さい

京都市柳馬場三條

株式會社似玉堂

(京都官報販賣所)

營業科目

| | | | | | |
|---------|--------|---------|---------|-------|---------|
| 各種出版物印刷 | 和洋帳簿製造 | 活版、石版印刷 | オフセット印刷 | 三色版印刷 | コロタイプ印刷 |
|---------|--------|---------|---------|-------|---------|

電話本局 長 四四二二番

振替口座 大 四二七番

電信略語 京 二五〇一番

東 二五八三番

都 三三〇番

(ジ) 一五二番

日本學術振興會第十三小委員會編纂

我國に於ける觸媒作用の研究**第一輯**

〔昭和二年—昭和九年〕

本書は上記八ヶ年に亙る觸媒關係の文獻(特許を含む)の抄録を集めたるものであつて、觸媒學の見地より詳細に分類されてゐる。尙卷末の索引には特に注意が拂はれてゐるから工場に研究室に苟も觸媒に關係せられる諸子にとつては必携の書と云はねばならない。目下第二輯が執筆されつゝあるが、第一輯殘部に制限があるから至急購入せられん事をお奨めする。

— 主要項目 —

(副項目七十六)

- | | |
|--|-------------------|
| [I] 觸媒に關する研究 | 於ける吸着作用の研究並に |
| [II] 吸着(收着)に關する研究 | 其應用 |
| [III] 反應動力學に關する研究 | [VI] 觸媒及吸着劑の製法、觸媒 |
| [IV] 有機化學及一般應用化學に 於ける觸媒反應の研究並に 其應用 | 及吸着作用の操作及作用裝 置 |
| [V] 有機化學及一般應用化學に | [VII] 著者及雜記 |
| | [VIII] 特許 |

日本標準規格 B 列5號 (182mm × 257mm) 726頁

定價金五圓 (送料廿二錢)

賣捌所 **岩波書店**東京市神田區一ツ橋二ノ三
振替・東京 26240番

吾國に於ける物理化學研究の海外紹介に就て！

日本物理化學研究會に於てはその機關誌「物理化學の進歩」によつて、本邦に於ける物理化學研究の概要を廣く世界に紹介することをその使命の一つとして居ります。之が爲、歐文號を刊行し、Originalsと共に Abstracts を掲載し、此の Abstracts によつて本邦に於ける物理化學研究を餘す所なく抄録し度いと考へて居ります。此の Abstracts は歐文號のみならず本誌にも掲載します。(1輯置きに掲載)

その抄録方法は日本化學總覽の物理化學の部に掲載されたる論文の著者より直接原稿を戴いて居りますが、1937年以降發表の論文著者にして、日本化學總覽の物理化學の部以外に掲載されたる方及び化學總覽に未發表にして速に海外發表を希望せられる方は此旨附記の上事務所宛原稿をお送り下さい。

原稿規定……………英文、タイプライター用紙2段送り、1頁以内のこと。圖表は挿入せざること。

| | | |
|---------------------|----------------------------|--|
| 昭和 12 年 10 月 25 日印刷 | 物理化學の進歩 | 定價 60 錢 (送料 6 錢) |
| 昭和 12 年 10 月 30 日發行 | 第 11 卷 第 5 輯 (隔月刊行) | 購讀會員會費 1 年分 3 圓 (前金、送料共) |
| 編輯兼發行者 | 堀 場 信 吉 京都帝國大學物理化學研究室 | 發行所 日本物理化學研究會 京都帝國大學 振替・京都 6047 番 物理化學研究室内 |
| 印刷者 | 福 井 松 之 助 京都市中京區御馬場三條南 | 發賣所 岩 波 書 店 東京市神田區一ツ橋二ノ三 |
| 印刷所 | 株式會社 似 玉 堂 京都市中京區御馬場三條南 | 丸善株式會社京都支店 京都市中京區三條御所町 |

◆ 本誌に關する批評、注意、要求等は京都帝國大學物理化學研究室内、窪川眞男宛に願ひます。